

矯正歯科治療

氷見市民病院歯科口腔外科では、不正咬合(悪い歯並び、かみ合わせ)に対する治療として「矯正歯科治療」を開始いたします。

矯正歯科治療とは？

歯を削ったり、被せ物をして歯並びを整えるのではなく、「矯正装置」を使用して歯やアゴの骨に力をかけてゆっくりと動かして歯並びとかみ合わせを治す治療です。

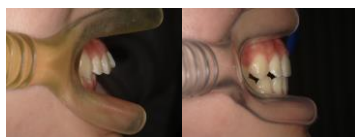
不正咬合をそのままにしておくとうなる？

- ①虫歯や歯周病になりやすい。
- ②よく噛めない。
- ③アゴの成長に影響する。
- ④口元が気になる。
- ⑤発音しにくいなどの症状がでます。



矯正治療が必要な不正咬合(代表例)

上顎前突(出っ歯)



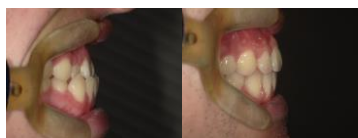
治療前

治療後

・上の前歯が強く前方に傾斜していたり、上の歯全体が前に出ている状態です。

・顔のケガで前歯を折ったり、唇を傷つけやすいです。また下の前歯が上の前歯の裏側の歯ぐきを傷つけている場合もあります。

下顎前突(受け口)



治療前

治療後

・下の前歯が上の前歯よりも前に出ているかみ合わせです。

・歯の傾きが原因になる場合とアゴの大きさが原因になる場合があります。下アゴは身長が伸びる時期に大きく成長する場合があります、成長の目途が立つまで長く経過を診ていく必要があります。

・噛めないだけでなく、聞き取りにくい話し方になる場合もあります。

叢生(八重歯・乱ぐい歯)



治療前

治療後

・歯の大きさと歯が並ぶ場所(骨)がアンバランスになり、歯並びがデコボコした状態になります。

・歯ブラシで磨くことが難しいため汚れが残りやすく、虫歯や歯周病の原因となります。

開咬



治療前

治療後

・噛んでも、特に前歯がかみ合わないかみ合わせです。

・前歯で食べ物を噛みきることができなかつたり、正しい発音ができないことが多いです。

・指しゃぶりや舌の悪い癖、遺伝などが原因となることもあります。

まずは、お気軽にご相談ください。

歯並びやかみ合わせでお困りの方は、毎週金曜日午後15時に矯正相談行いますので、是非歯科口腔外科へご相談ください。

なお、本治療は自由診療となります。お口の状態を確認した上で、治療が適応するかどうかや使用する矯正装置、治療期間、費用について詳しくご説明いたします。